

◆スリップ事故 注意 /◆
峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口
交差点手前、滑って交差点内で衝突 / 注意しましょう

日没前後の交通事故死 大幅増加

大型車の車輪脱落事故、国交省が防止の徹底を通達

- ◇タイヤ交換時や、日常の運行前点検での確認
- ◇50～100km走行後を目安にした増し締め
- ◇専用ボルトとナットの使用

頻繁にタイヤ交換する積雪地域での発生率が高い
車輪脱着作業後2カ月以内に発生した事故が、全体の7割以上

2016年11月4日（金）16時39分

国土交通省は、大型車（トラック、バス）のホイール・ボルト折損による車輪脱落事故が依然として高水準で発生しているため、車輪脱落事故防止の徹底を業界団体などに通達した。

国交省では、2015年度中の事故発生件数は41件で前年度比4件減、うち人身事故が1件で、発生件数は4年ぶりに減少したものの依然として高い水準で発生している。特に昨年11月から今年3月の冬期に24件と多発しており、頻繁にタイヤ交換する積雪地域での発生率が高い。

事故直近に行われた車輪脱着作業は、タイヤ交換やローテーションなどの作業が28件（全体の68.3%）、定期点検整備や臨時整備が8件（19.5%）。作業者は大型車ユーザーが22件、整備工場が9件、タイヤ専門店が5件。車輪脱着作業後2カ月以内に発生した事故が30件と全体の7割以上を占めた。

大型自動車のホイール・ボルト折損による車輪脱落事故防止のため、タイヤ交換時や日頃の点検時、規定のトルクでの確実な締め付けや、50～100km走行後を目安にした増し締め、日常（運行前）点検での確認、専用ボルトとナットの使用を関係団体に通達した。

スピード落として、しっかり安全を確認しましょう！

2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命 他人の命

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは・・・『カメが歩くスピードの気持ちで！』

車間距離を十分にとろう！ 滑って、追突を未然に防止しよう

夕方、夜間、早朝 注意しましょう！ 歩行者が見えにくい 道路が滑りやすい

大型スーパー付近は、高齢歩行者の”危険横断”に注意しましょう！

- 積み下ろし作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み下ろし作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み下ろし作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう
- 敷き鉄板の積み下ろし作業時、ユニック作業に注意しましょう

段差で重機が横転、重機と地面に挟まれ作業員死亡

2016/11/3 19:32

福島県の除染現場で3日、重機が横転する事故があり男性作業員が死亡した。午前10時頃、整地をしていた作業用重機が段差で横転した。この事故で重機を運転していた男性(59)が、車両と地面の間にはさまれて搬送先の病院で死亡した。

午後10時 交差点 大型トラックと衝突、軽乗用車の女性死亡

2016/11/04

3日午後10時15分ごろ、滋賀県の信号交差点で、無職の男性(55)の軽乗用車と、トラック運転手の男性(39)の大型トラックが衝突した。軽乗用車の女性は間もなく死亡した。

耕運機にはさまれ農作業の70歳死亡

2016/11/4(金) 7:55

3日午後1時10分ごろ、群馬県の自宅敷地内の畑で農作業をしていた女性(70)が耕運機のハンドルとビニールハウスの支柱に首をはさまれ、意識を失っているのを訪ねてきた近所の男性が見つけた。女性は病院に運ばれたが、死亡が確認された。警察によると、女性は1人暮らしで、事故当時周りに人はいなかった。発見時に耕運機のエンジンはかかったままでバックの状態だったという。同署では原因を調べている。

トンネル入り口付近のカーブ トラック横転、運転手骨折

2016年10月16日(日)7時14分

15日午前10時ごろ、静岡県で、男性会社員(40)のトラックが横転した。男性は病院に搬送され、右肩を骨折する重傷を負った。現場は、トンネル入り口付近の片側2車線の緩やかな右カーブ。トラックが荷台に積んでいたがれきが路面に散乱し、処理のため上りは最大約3時間40分にわたり通行止めになった。